

令和6年11月8日(金)、九州医療科学大学において、相談支援専門員と学生さんの合同研修を開催しました。

昨年度初めて実施したこの合同研修会。多くの「また開催してほしい」というご要望のもと、2回目の実施に至りました。秋研チームメンバーやブロックリーダーが何度も何度も打ち合わせを重ね、九州医療科学大学の西田先生や学生さんにもたくさんのご協力をいただきました。

令和6年度 MSR 県北ブロック秋の研修会

開催要綱

1. テーマ:年間計画の第1回目の秋の研修会として、昨年の参加者から好評を頂きました学生さんとの合同研修会を再び企画致しました。

現在福祉の分野の学びの場にいる学生に、地域で活躍している相談支援専門員から何か届けられることがあるのではないかと?

『相談支援専門員って何をするの?』と言う話から、地域で生活をしている人の話、学生からの質問など、学生との交流を通して、私たちが改めて初心に戻る大切な時間にながら、それぞれ地域で活躍し、経験を積んできた私たちの現場の声を届け、これから先の将来に向けて人材育成に繋がる時間に行きましょう。そしてまた明日からの活力として、お互いの学びの時間としませんか?

2. 主催:宮崎県障がい者相談支援事業連絡協議会(MSR) 県北ブロック

3. 日時:令和6年11月8日(金) 13:10~16:25(受付 12:45~)

4. 会場:九州医療科学大学(旧九州保健福祉大学)
※会場、駐車場については別紙をご参照ください。



5. タイムスケジュール

12:45~ 13:10~ 13:20~ 14:05~ 14:20~ 14:35~ 15:35~ 16:15~

受付	開会 行事	講義	GSV 導入	休憩& 移動	GSV ※事例事前選択	共有& フリートーク	閉会 行事
----	----------	----	-----------	-----------	----------------	---------------	----------

6. 申し込み:令和6年10月18日(金)までに別紙にてFAXでお申し込みください。

*県北ブロックの方は欠席の場合もFAXでお知らせください。

県南・県央ブロックの方は、出席いただける場合のみFAXをお願いします。

7. その他:GSVの事例が成人、児童の2事例となっており、申し込みの際にはどちらかをお選びください。(人数の都合上ご希望に添えないときがございますことをご了承ください。)

会場の都合により、お申し込みが多数となった場合は、県央・県南ブロックの方はお断りさせていただく場合がございます。その際には代表者にご連絡させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

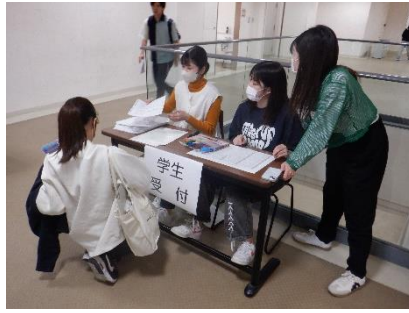
体調には十分気を付けてご参加くださいますようお願い申し上げます。

8. お問い合わせ:相談支援事業所 リアン 担当:芝村

TEL : 0982-27-0517 E-mail : yell.rian.441@outlook.com



受付



受付



講義(相談支援専門員とは)



司会者挨拶



開会挨拶(ブロックリーダー)



グループワーク導入講義



受講の様子



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(児童)



グループワーク(成人)



グループワーク(成人)



グループワーク(成人)



グループワーク(成人)



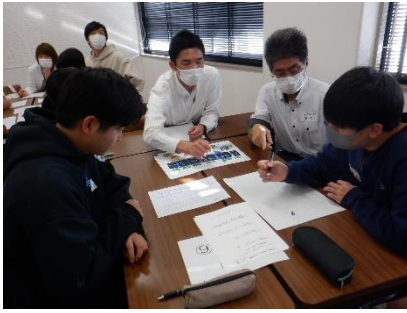
グループワーク(成人)



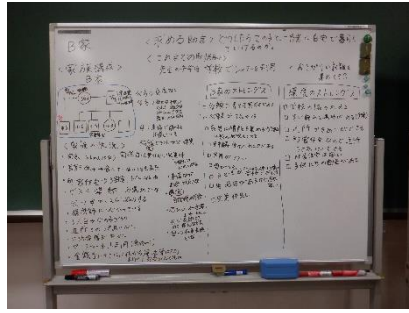
グループワーク(成人)



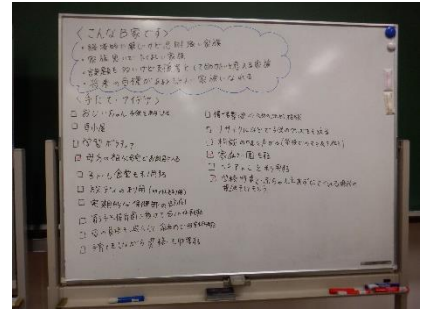
グループワーク(成人)



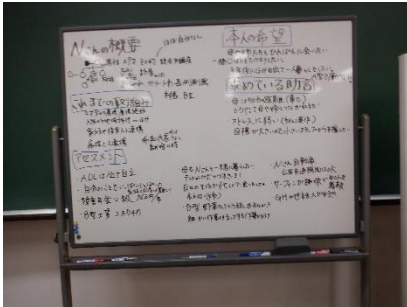
グループワーク(成人)



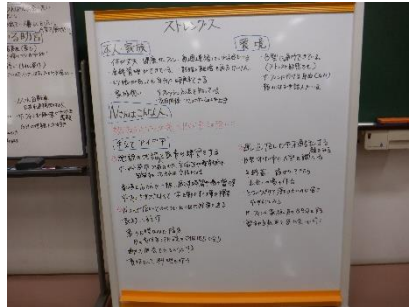
ホワイトボード①(児童)



ホワイトボード②(児童)



ホワイトボード①(成人)



ホワイトボード②(成人)



研修感想(学生さん)



研修感想(学生さん)



西田先生 講評



久光代表 閉会挨拶

閉会行事では、西田先生が講評の際に「学生の皆さんには幸せになってほしい」と涙ぐみ話され、会場は感動に包まれました。

久光代表が閉会挨拶で「相談支援専門員になりたいと思われる学生さんはいらっしゃいますか？」と問いかけると複数の手が上がり、相談支援専門員の皆さんからは「おおーっ！」と歓声の声も上がりました。

研修会後のアンケートでは、学生の皆さんや相談支援専門員から「現場のリアルな話が聞けてとても勉強になった」「相談支援業務の魅力を知る事ができた」「学習のモチベーションにつながった」「グループワークで意見を受け入れて貰えたことがうれしかった」「若返った気がする」「柔らかな発想、初心に戻る事の大切さに気付いた」「学生さんが私にはない視点で事例を捉えていて目からウロコだった」など、多くの反響がありました。

このような研修等を含めたMSRの活動が障害福祉業界の人材確保に繋がりますよう、今後も様々な取り組みを行いたいと思います。ご協力のほどよろしくお願い致します。

なお、同研修会は、令和6年11月15日付の宮崎日日新聞に、令和6年11月20日付の夕刊デイリーに、記事が掲載されています。